R&Dフェーズ｜研究　**実用化時期**｜FY27-

Mehr Licht!
More Photonics for Intelligence

#B03

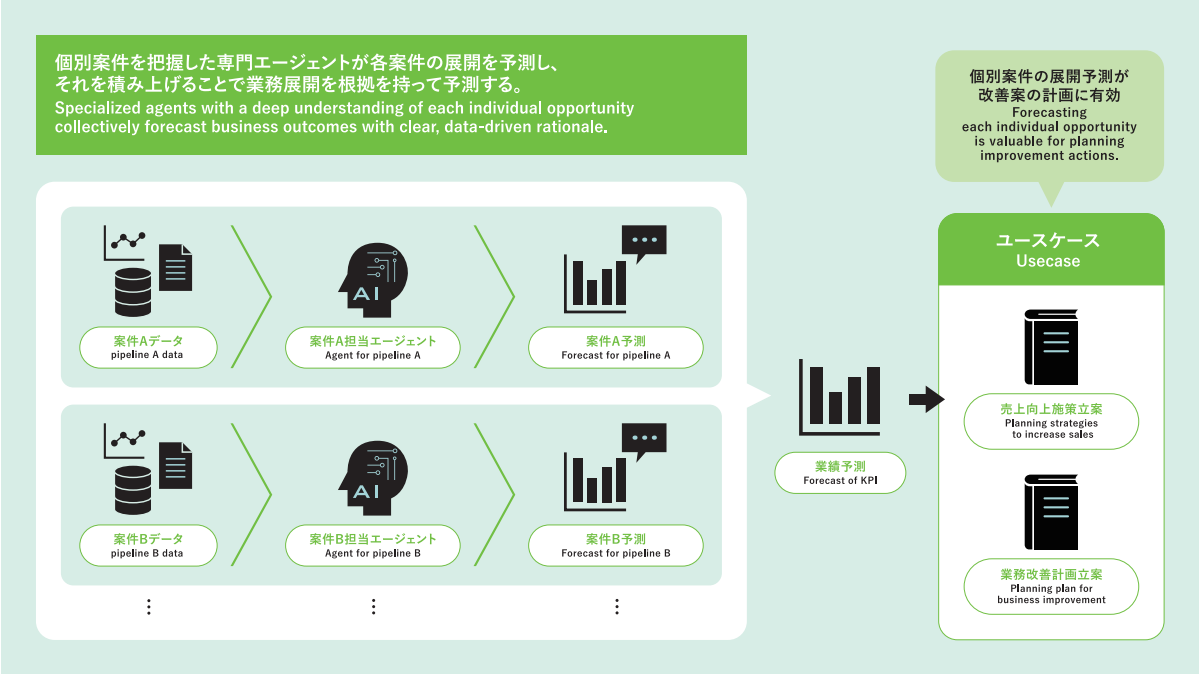
#DX・AX（デジタル変革）#業務効率化

事業戦略立案向けAIエージェント自動構築

業務の未来をどう予測・議論する?業務データからシナリオを描くAIエージェント

技術課題・ゴール

事業の展開を予測するには、自社内に日々蓄積されているビジネスデータを理解し、データの裏にある文脈の理解が必要です。一方で既存のAIエージェント技術は多様なデータを読み込むことはできるが、特に数値データの変動特性をとらえきれず楽観的な予測をしがちです。データ分析結果をAIエージェントの知識として活用可能とすることで、業務の展開を根拠を持って予測することを可能とします。



技術ポイント

要素技術

・数値解析アルゴリズムによるデータ分析結果を知識として活用可能とすることで、根拠を持って業務進展を予測するAIエージェントを構築

・個別案件を理解するエージェントの予測結果を集約していくことで、改善案検討に役立つ会社全体での指標値の予測を実施

市中技術差異点

・既存の売上予測技術の多くは会社全体の予測をするのに対し、本技術は個別案件ごとの予測を積み上げながら全体を推測するため根拠の深堀を行いやすい

・既存の企業向けエージェント技術では困難な企業内に多くある数値データの理解を、数値解析アルゴリズムとの組み合わせにより実現します

適用ビジネス/ユースケース

営業・マーケティング

日々の業務で蓄積された日報や売上実績といった数値やテキストが混在した企業内データを分析・知識化しAIエージェントに活用可能とすることにより、根拠に基づいた業務進展予測を実現し、業務の改善検討を支援します。

出展組織

NTT株式会社 コンピュータ&データサイエンス研究所
NTT株式会社 人間情報研究所

関連情報URL

https://www.rd.ntt/cds/ai-constellation/
https://journal.ntt.co.jp/article/36104?_gl=1*1c4t87e*_ga*MTU5ODgxNzQ0OC4xNzQ5Njg2MzEy*_ga_5CBG7Y69V5*czE3ODU5OTI5MzgkbzM0JGcxJHQxNzg1OTkyOTc3JGoyMSRsMCRoMA..